



2022 Annual Report

にしなり隣保館ゆ〜とあい
2022年度 事業報告書



はじめに・・・

2022年度は「蔓延防止重点措置」が解除され、「ゆ～とあい」の活動も4月から人が集まる活動に参加者が少しずつ戻ってきました。

特に「地域活動協議会」関連の「ふれあい喫茶」や「みんな食堂」子どもたちの「やってみよう屋」、「学習支援事業」、町会の「区民まつり」や「体育レクリエーション大会」などが開催されました。「識字教室」も小・中学校の先生方のご協力を得て少しずつ充実してきました。ただ、敬老の日のイベントの中止や慰霊祭の簡素化など少し出来なかったイベントもありますが、おおむね充実した活動が展開されたと思っています。2023年度は参加人数の増加や貸室利用の増加を目指して事業を進めていきたいと考えています。

「ゆ～とあい」の事業目的は地域住民の自立と福祉の増進にあり、「ヒューマンライツ福祉協会」や「西成区社会福祉協議会」「地域振興協会」「学校」等と連携しながら地域の様々な組織や人とともに、子どもから高齢者まですべての人が幸せになれるよう相談支援を行っています。立地の関係で、長橋地域が中心となりがちですが、今後は松之宮、北津守、梅南、津守といった地域のお手伝いも出来る活動を進めたいと思っています。そのためには、地域に寄り添う活動が必要で「ゆ～とあい」から出張事業などを行う必要があると考えています。

2年後には「大阪万博」が開催される予定ですが、地方からの建設労働者の増加や外国からのお客様をどのように迎えるのでしょうか。西成にもバックパッカーの方が多く来日すると思われ、ホテルや簡易宿舎が多い西成区北東部を中心ににぎわうことだと思えます。このような状況を勘案し、地域では何が起こるのかを検討しながらの事業計画が必要であると思っています。

そのためには、西成区内の空き家情報、人口情報など行政データを基に5年後10年後を見た持続可能な財団の運営を進める必要があります。西成では若者の出入りが多く2045年には高齢化率が更に高くなり、認知症の増加や年金問題など様々な社会問題が起こりそうです。

外国人の方が益々増える傾向にあると考えられ、多文化共生運動が必要になってくると思います。その時、私たちはどのような方と連携事業を行うのかをしっかりと検討し、準備を進める必要があります。未来のことを考えつつ、今年1年もしっかりと活動を展開したいと考えていますので、今後も皆様「ゆ～とあい」をよろしくお願い致します。

にしなり隣保館「スマイルゆ～とあい」

館長 寺本良弘

目 次

I、総合生活相談事業

- ・総合生活相談集約表……………P1
- ・西成くらしセーフティストア……………P2～P3
- ・ワークあい……………P4
- ・居住支援……………P5～P6
- ・家賃債務保証……………P7

II、居場所事業

- ・サークル活動……………P9～P10
- ・みんな食堂……………P11
- ・ふれあい喫茶……………P12
- ・やってみよう屋……………P13
- ・よってみよう屋……………P14
- ・ひろげてみよう屋……………P15
- ・きずなクラブ……………P16
- ・きずなプラス……………P17
- ・学んでみよう会……………P18
- ・読んでみよう会……………P19
- ・にしなり識字・日本語教室……………P20
- ・ゆ～とあい保護者会……………P21
- ・楽塾……………P22～P23

III、講習・講座事業

- ・講座一覧表……………P25
- ・まちづくり人権研修……………P26

IV、貸室事業

- 貸室一覧表……………P27

V、調査・研究・啓発事業

- 視察受入 講師派遣一覧表……………P29
- ゆ〜とあい通信……………P30
- なび……………P30

VI、その他

- 第6回ゆ〜とあい祭……………P31
- 第7回新春ゆ〜とあい祭……………P32
- 西成慰霊碑建立会慰霊祭……………P33
- ゆ〜とあい保育園……………P34
- 南開公園ふれあい広場……………P34
- 西成教育サポート連絡会……………P35
- 西成地区企業者組合……………P36
- 西成くらし組合……………P36
- 西成製靴塾……………P37
- 大阪市西成人権協会……………P37

I、総合生活相談事業

項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
総合 相 談	生活	新規人数	19	12	17	12	6	4	3	5	4	2	3	5	92
		延べ件数	91	34	64	47	65	66	51	35	63	34	23	29	602
	住宅	新規人数	4	2	0	2	2	1	4	4	2	1	1	3	26
		延べ件数	7	9	9	4	6	1	9	13	6	7	10	9	90
	子育て	新規人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		延べ件数	1	3	3	2	0	0	0	0	0	0	1	1	11
	就労	新規人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		延べ件数	5	3	3	5	7	7	6	3	9	7	8	2	65
	福祉	新規人数	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
		延べ件数	1	2	10	0	6	0	0	0	2	1	1	0	23
	医療	新規人数	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
		延べ件数	4	2	7	8	3	2	0	3	1	1	1	0	32
	人権	新規人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		延べ件数	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1	4
	企業	新規人数	20	6	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	30
		延べ件数	20	6	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	30
	専門相談 (弁護士相)	開催数	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	11
		参加者数	2	2	2	2	0	1	1	1	1	2	2	2	18
専門相談 (税理士相)	開催数	0	0	1	1	1	1	0	0	0	1	1	1	7	
	参加者数	0	0	2	2	1	1	0	0	0	2	2	2	12	
相談合計	新規人数	46	22	19	16	10	8	8	11	7	5	6	10	168	
	延べ件数	131	61	101	70	90	80	67	55	82	54	50	46	887	

2022年度は、相談者数168人、相談件数887件でした。特に生活相談602件と全相談の約7割を占めています。全体の相談件数は2021年度と比較すると大幅に減少しました。要因として、新型コロナの社会的影響が減少したことが想定されます。

◆西成くらしセーフティストア

目的：「くらしストア」は、ふ〜どばんく OSAKA 等の協力のもと、食料品、生活用品、学用品等を必要としている方に対して一定の期間、無償で提供するとともに、最終的には本人の自立に向けた支援を行うとともに、貧困の連鎖を断ち切ることを目的とします。

内容：利用するにあたり、支援機関からの紹介、相談、登録を経て毎週金曜日（緊急対応は随時実施）の 16：00～19：00 のストアをご利用いただいています。

登録者数：86人（男性：63人 女性：23人）

利用件数：延 1,267 件

毎週金曜日に実施をしました。提供先の拡充のため、地域の法人などに食料品や日用品の提供を依頼し、複数の方にご協力をいただきました。

来年度は、WAM 補正予算事業を活用し、日用品や学用品の更なる拡充を図る予定です。



企業やふ〜どばんく OSAKA からの提供品

西成くらしセーフティストア



くらしセーフティストア

食料品、生活用品、
学用品などを
無償で提供します。

OPEN

毎週 金曜日
午後 4時～7時

にしなり隣保館スマイルゆーとあい

一般財団法人ヒューマンライツ協会

☎06-6561-8801

〒557-0024 NPO法人ヒューマン地域連携委員会
大阪市西成区出陣3-5-32 TEL.06-4392-1127

平成31年度大阪市西成区地域福祉推進事業実施要領について

西成くらしセーフティストア

「くらしストア」は、フードバンク等の協力のもと、食料品、生活用品、学用品等を必要としている方に対して一定の期間、無償で提供する活動です。
また、最終的には本人の自立に向けた支援を行うとともに、貧困の連鎖を断ち切ることを目的としています。



相談窓口の方へ

ご利用のながれ

相談窓口の方が必要と判断した人すべてが対象です。

支援機関等 **紹介** → ゆーとあい **登録** → くらしストア **利用**

相談・支援機関、教育機関等にて「利用希望書」に本紹介状を発行してください。

ゆーとあいて、申込書(同意書)を記入していただき、会員登録を行います。
※本人・所用等の証明書は必要ありません。

くらしストアの利用を希望しますか?

下記に「ご利用を希望する方」の氏名と「紹介者」の所属・氏名を記入し、ゆーとあいまで送付してください。

くらしストアを利用するための会員カードを発行します。

※希望する商品を必ずしも提供出来るものではありません

毎月第2・4金曜日
利用期間は原則6ヵ月間。以降は相談者と相談したうえで支援機関とも協議して必要あれば継続して利用していただけます。

2018年4月24日

本表がなければ「くらしストア」はご利用できません。

くらしストア 紹介状	ご利用を希望する方の氏名	紹介者の所属
記入日	年 月 日	紹介者の氏名

にしなり隣保館



ゆーとあい
にしなり隣保館

ひんぽかん
にしなり隣保館
スマイルゆーとあい
一般財団法人ヒューマンライツ協会

大阪市西成区出陣2丁目5番9号パークコート1階
〒557-0024
TEL.06-6561-8801 FAX.06-6563-1159
ホームページ <http://s-you.jp/>

開館時間 午前9時30分～ 午後9時30分(月～土)
午後5時30分(日・振替)

休館日 年末年始(12月29日～1月3日)のみ

ご家庭や会社などで使用せずに眠っている 生活用品の寄付をお願いします

食品ロスとフードバンク活動の現状は？

現在、日本国内では、食品廃棄物が年間2,759万トン出ており、その内の643万トンが本来食べられるにもかかわらず廃棄されています。そんな中で、2007年以降、フードバンクやフードドライブといった活動が注目され、北海道から沖縄まで105の団体が活動するなど国内でも広がっています。また、2019年10月1日に食品ロス削減推進法が施行され、2019年12月には食品リサイクル法も改正されるなど、食品ロス問題は解決すべき課題として認識されています。



できる限り
新品のものを
お願いします。



郵送もしくは持参
いただくと幸いです。



必要としているもの

- 生活用品**
調理器具、食器、タオル、石鹸、洗剤、シャンプー、リンス、ティッシュ、トイレトーパー、洗濯セットなど
- 子育て・学用品**
粉ミルク、おむつ、絵筆、筆箱、色鉛筆、ノート、算学道具、絵具、ランドセル、運動靴など
- 衣類**
こども・大人服、靴、下着、ベルト、帽子など
- 日用品**
マスク、包帯、ガーゼ、消毒液、歯粉、歯ブラシ、洗剤など

◆ワークあい

目 的：就職困難者および生活困窮者など、様々な理由により現代社会で不利な立場に置かれる人々の就労・生活支援に関する事業を行い、すべての人の人権が尊重される豊かな社会の実現に寄与することを目的として、2015年12月に設立されました。

内 容：若者、子育て世代、障がい者、高齢者などの会員を対象に、1年を通じて、いきがい就労など、その方に合った仕事をつくとともに、働く機会を提供しています。

場 所：にしなり隣保館スマイルゆ〜とあい1F

若者の「出番」をつくり、自己肯定感を高めることができる取り組み、働き続けるためのサポートに努めました。



業務中の様子

◆居住支援

目的：住宅セーフティネット法に基づき、大阪府指定の居住支援法人として、住宅確保に配慮を要する方の入居・生活支援を目的とします。

内容：住まい探し、同行、各種手続きのサポートなど入居相談・支援を行います。
また、入居後の生活支援や自立に向けた就労支援を行います。

相談者数：24人

場所：にしなり隣保館スマイルゆ〜とあい1F

西成区の居住支援協議会設立に向けての準備会を2022年7月に設置しました。近隣の不動産会社や居住支援法人、社会福祉法人との連携強化を図るために毎月の定例会議と勉強会（2回）を実施しました。

また、大阪府の一時生活支援事業を株式会社ナイスと協力し受託。2023年度は、男性向けシェアハウス「ステップ」のノウハウを活用し、6月に女性向けシェアハウス「パッソ」をオープン予定です。

↓ Step 内観



↓ Passo 内観



↓ Passo チラシ

2023年6月シェアハウス「Passo」がオープン。
ステップアップに向けた生活をPassoでスタートしませんか？

女性専用
シェアハウス

Social apartment
Passo
Passo

即入居
OK♪

入居者募集中！
お気軽にお問い合わせください。

保証人不要 緊急連絡先不要 フルリノベーション



入居・見学のお問い合わせ、ご相談はこちら
電話：06-6561-8801（ゆ〜とあいまで）

Passoの内覧に来てみませんか？

あなたの新生活を応援します！
①すぐ生活できます。
（家具・布団・エアコン・冷蔵庫・洗濯機完備）
②インターネット・Wi-Fi無料
③「ゆ〜とあい」で困りごと相談



〇月々の費用

1. 家賃① A 48,000円
2. 家賃② B,C,D,E 32,000円
3. 共益費 10,000円
4. 支援費 3,000円

〇建物の構造

- ・木造2階建（5室）
- ・屋内廊下、屋内階段1か所
- ・エレベーターなし、屋上ベランダ
- ・各階トイレ、浴槽2階のみ

〇入居費用

1. 敷金3か月分
2. 日割り家賃+火災保険料
3. 入居初期費用がない場合、
足りない場合は相談に応じます。

お問い合わせ先

- 所在地 〒557-0024
大阪市西成区出城2丁目5番9号「パークコート」階
- TEL 06-6561-8801 FAX 06-6563-1159
- 休館日 年末年始(12月29日～1月3日)
- 開館時間 月～土：午前9時30分～午後9時30分
日・祝：午前9時30分～午後5時
- アクセス
JR環状線今宮駅から徒歩10分(約700m)
大阪メトロ四つ橋線花園町駅から徒歩15分(約1.1km)



Passo内覧会参加申込書（必要事項を記入の上、TELもしくはFAXください）

●氏名 _____ ●住所 _____

●連絡先 _____ ●年齢 _____

◆家賃債務保証事業

目的：不動産オーナーが、家賃賃料の回収不安を理由に入居を断るケースがある為、貸主の不安を解消し、より多くの人に入居してもらえるよう、家賃債務を保証する機関を設ける。

内容：家賃滞納があった際、滞納者の代わりに家賃を賃貸人に支払う。

保証契約数：37件（新規15件）

場所：にしなり隣保館スマイルゆ〜とあい1F

従来であれば、家賃滞納、孤独死、事故・騒音等への不安から、入居希望者の受入れを断っていた可能性があった案件が、家賃債務保証契約をする事によって、37件の入居受け入れにつながりました。今後は、当団体における家賃債務保証業の認知向上と、住宅セーフティネット制度に当てはまらない物件、不安を抱える賃貸人をサポートし、入居支援をおこないます。

Ⅱ、居場所事業

◆サークル活動

目的：地域住民の「やりたい・やってみたい」を実現するとともに、様々な世代の「出会い」や「つながり」をつくることを目的とします。

内容：利用は会員制になり、下記サークル活動に参加ができます。

会費：年会費 500 円、月会費 3,000 円（ドリンク券有）、
2,000 円（ドリンク券無し）、日会費 200 円

地域住民の居場所づくりとして、計9つのサークルを実施しています。緊急事態宣言、まん延防止期間中はサークルを休止しましたが、宣言明けは多くの方が再びサークルに集い、ゆ〜とあいに活気が戻りました。

No	サークル	場所	曜日
1	心の時間	スタジオ1	月1回
2	卓球	スタジオ6・7	毎週月・水・金曜日
3	麻雀	スタジオ8	毎週月・水・金曜日
4	元気体操	スタジオ6・7	第1・3土曜
5	あみもの	スタジオ8	第2・4木曜日
6	いきいき体操スマイル	スタジオ7	第2・4水曜日
7	韓国語	スタジオ1	毎週水曜日
8	社交ダンス	スタジオ6・7	毎週火曜日
9	中国語	スタジオ1	毎週金曜日

項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
会員	新規・更新者数	14	1	3	3	4	2	2	27	3	10	5	5
	月利用者数	160	157	150	141	148	126	132	152	148	125	143	150
	日利用者数	154	144	166	167	153	149	153	154	142	128	165	189



↑卓球サークル



↑麻雀サークル



↑編み物サークル

◆みんな食堂

目的：地域の高齢者の孤立・孤独を防止するため、「食」を通じて、コミュニティを形成する場です。

内容：例年は毎月第2土曜日（変動有）の正午～13：00に開催。

参加費：大人 300円・子ども 無料

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開催数	0	1	1	1	0	0	1	1	1	0	1	0	7
参加者数	0	15	1	10	0	0	15	15	32	0	25	0	113

独居世帯では食べる機会の少ない「家カレー」を提供しています。2022年度は地域住民がお互いを誘い合い、多くの方にご参加いただくことができました。また、子どもの参加も徐々に増加しています。



みんな食堂の様子

◆ふれあい喫茶

目的：みんな食堂と同様の目的で、地域の女性たちが中心となり、季節を感じるができる身も心も温まる料理を提供しています。

内容：毎月第3火曜日（変動有）の11:30～13:00に開催。

参加費：300円

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1	1	1	1	0	1	1	1	1	0	1	1	10
35	30	52	43	0	31	54	42	55	0	60	67	469

食を通じて地域住民がふれあい、交流を深めることで孤立・孤食を防ぐことを目的として実施しています。ゆ〜とあい1Fが満席になるほど多くの方が参加しています。



↑ふれあい喫茶の様子



↑ふれあい喫茶のメニュー

◆やってみよう屋

目的：子ども達は環境変化の中でいつ困難な状況に陥るかわかりません。子どもの課題の早期発見や社会からの孤立を未然に防ぐため、早期から子どもと地域の関係性を築くとともに、しっかり寄り添いサポートすることを目的とします。

内容：脳トレや宿題などから学習力、昼食づくりから生活力、文化体験を通じて想像力や行動力などを身に付けるカリキュラムを取り入れつつ、子ども達との対話に取り組んでいます。

対象：小学校1年生～6年生

実施頻度：毎月第1・第3土曜日、夏休み等の長期休暇期間

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実施回数	4	3	2	6	9	2	2	2	5	3	2	4	44
利用者数	62	63	23	150	151	50	59	26	173	41	66	135	999
スタッフ数	17	26	17	21	45	11	11	20	12	13	9	18	220

今年度は昨年のイベントや取り組みに加え、モノづくり、製作だけでなく、ゆ〜とあい宿泊やおかしづくりなどを新たに取り入れました。また、今年度から新たに参加した子どもたちも多く、子どもたちの交流の輪を広げることができました。



お泊り会



お菓子づくり



正月遊び体験



季節アート



やってみよう屋の様子

◆よってみよう屋

目的：中学校生活の進路選択は子ども達の人生において重要だという認識の元、中学生の悩みに寄り添い、相談できる居場所を中学校内に設けるとともに、子ども達の教育の機会を守りつつ、社会にできるまで見守ることを目的とする。

内容：自習の場、遊びの場、交流の場として実施しています。

場所：大阪市立鶴見橋中学校内

対象：鶴見橋中学1年生～3年生

実施頻度：毎週火曜日の昼休憩と放課後の時間

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実施回数	3	4	4	2	1	3	3	4	3	3	4	1	35
利用者数	124	176	169	67	14	116	135	170	60	71	122	29	1,253

こどもたちに寄り添うなかで課題を発見し、学校と連携した見守りを実施しました。個別に声掛けをしながら関わり続け、こどもたちの進路や悩み事などを把握し、こどもたちとの関係性を深め、築いていけるよう取り組みました。



鶴見橋中学内でのよってみよう屋

◆ひろげてみよう屋

目的：学校と連携し、地域の若者が図書室（夢ひろば）に常駐し、図書の貸出を通じて、こどもたちの安心・安全を見守り、関係やつながりを深めていく目的です。

内容：本の読み聞かせをはじめ、読書や自習の場、交流の場として折り紙や絵を描く等、こどもたちとの個別的な関わりを深めていく取り組みです。

場所：大阪市立長橋小学校内

対象：小学生1年生～6年生

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実施回数	0	5	4	1	0	3	3	4	3	3	3	3	32
利用者数	0	98	118	56	0	99	97	135	34	60	127	61	885
スタッフ数	0	9	5	1	0	5	6	8	6	6	6	6	58

	小学1年	小学2年	小学3年	小学4年	小学5年	小学6年	合計
内訳	29	14	21	22	20	34	140

読書や自習、ときにはオセロ等のボードゲーム等を使用し子どもたちとの関わりを深めています。長橋小学校の全学年が参加しています。



長橋小学校内でのひろげてみよう屋

◆きずなクラブ

目的：部落問題学習をはじめ、様々な人権学習や地域学習について学ぶとともに、食文化や伝統文化の体験など、生徒自身が取り組みたいことや、やりたいことを企画し、自分のまちでもできることやあらゆる差別と向き合い、差別されない、しないよう人権意識を高める学習を取り組むことを目的としています。

内容：部落問題や人権学習をはじめ、イベントの企画や食文化や伝統文化の体験など

場所：大阪市立鶴見橋中学校内

対象：鶴見橋中学生1年生～3年生

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実施回数	1	3	2	3	1	1	6	3	2	0	1	2	25
利用者数	5	20	14	13	11	14	66	27	22	0	14	29	235

	中学1年	中学2年	中学3年	合計
内訳	10	7	3	20

今年度は天川村でのキャンプや食文化体験、クリスマス交流会など季節に応じたイベントを企画実施しました。また、ごみゼロ運動などボランティア活動なども行いました。



クリスマス交流会



天川村でのキャンプ



ごみゼロ運動の様子



食文化体験

◆きずなプラス

- 目的：目的：高校生活のなかで、しんどくなったときや、学校に行きづらくなったときなど、いつでも気楽に戻って来れる場所、相談できる場所として設けました。一緒に活動をしていく中でこれからも見守ることを目的としています。
- 内容：部落問題学習や人権学習を学んでいくとともに、イベントを企画したり、中学生や他地域との交流、隣保館を活用したり、時にはスタッフとして地域の青年と共に取り組んでいます。今年度は西成発の和太鼓ユニット「心」を発足しました。
- 場所：にしなり隣保館スマイルゆ〜とあい
- 対象：高校生

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実施回数	0	4	1	2	8	4	7	7	6	4	8	7	58
利用者数	0	13	4	6	33	15	29	25	25	18	40	39	247

2023年3月11日に和太鼓ユニット「心」を発足しました。同日に開催された西成支部70周年記念集会でお披露目を行い。150名を超える人たちに太鼓演奏を行いました。



← ↑ 和太鼓ユニット「心」お披露目演奏



↑ 他地域交流会

◆学んでみよう会

目的：子どもの教育格差をなくすことを根幹とし、「楽しく学ぶ」をテーマに子どもの自発的な学習習慣の定着と基礎学力の向上を目的として実施しています。

内容：漢字や計算などを復習中心に実施しています。

対象：小学校2年生

実施頻度：毎週金曜日放課後

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実施回数	0	0	0	0	0	0	0	4	4	4	4	5	21
のべ利用者数	0	0	0	0	0	0	0	25	21	17	20	20	103
のべスタッフ数	0	0	0	0	0	0	0	4	4	4	5	9	26

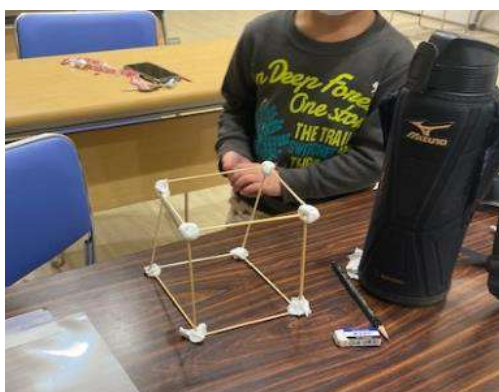
11月から活動を開始しました。プリント学習から漢字、計算の基礎を固め、子どもが新たな発見を得られるように、ゲームや工作も行い楽しく学んでいます。毎週継続して参加することで子どもが苦手としていた分野が少しずつ解けるようになってきました。



漢字探しゲーム



動画授業



図形探し



カタカナ学習

◆読んでみよう会

目的：子どもが本に触れる機会をつくることで読書習慣が付き、結果語彙や漢字の読みなどの学習につながることを目的としています。

内容：連携図書館の書籍を利用した読書時間と本に関係するゲームや工作の時間を中心に実施しています。

対象：小学校1年生

実施頻度：毎月第二土曜日

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実施回数	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	4
のべ利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	2	3	8
のべスタッフ数	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	2	5

12月から活動を開始しました。子どもがリラックスして本が読めることを意識しました。子どもが自然と本に興味を持てるように、しおりを作ったり、子どもが絵本を描いたり、読み聞かせをしてもらったりとイベントも充実させました。



読書タイム



読み聞かせ

◆にしなり識字・日本語教室

目的：地域の中で文字のよみかきや、日本語の会話などで日常生活に不便を感じている人たちがいます。そんな人たちを支えるため地域の教職員の方をはじめボランティア講師を招き「よみ・かき・ことば」の学習支援に取り組みます。

実施頻度：毎週水曜日・識字教室 / 毎週木曜日・日本語教室

・識字教室

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開催数	0	3	5	2	0	3	4	4	2	1	0	0	24
参加者数	0	8	16	6	0	7	7	11	6	2	0	0	63
講師参加数	0	4	5	1	0	4	3	4	2	1	0	0	24

・日本語教室

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開催数	0	3	5	5	3	5	4	4	3	2	3	5	42
参加者数	0	23	39	37	26	42	40	39	30	19	22	42	359
講師参加数	0	24	37	41	25	40	32	30	20	18	23	42	332

識字教室では主に漢字の書き取り学習、日本語教室ではボランティアとの会話を中心としたマツーマンでの学習を実施しました。

個別学習



漢字神経衰弱

◆ゆ〜とあい保護者会

目的：やってみよう屋に参加する子どもたちの保護者を対象に、SNS を活用した情報発信、情報提供を行うとともに地域の子育てや教育に取り組むことを目的としています。

登録者数：69名

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録者数	46	4	1	2	1	6	0	1	2	1	1	4	69
情報発信回数	2	2	3	1	2	3	0	2	0	2	1	2	20

今年度も引き続き活動日や活動の様子など発信を行いました。登録者数は前年度比約1.6倍と前年度よりも増加しており、周知を広げることができました。今後も保護者の方に協力をいただきながら登録者を募っていきます。

◆楽塾

目的：様々な理由により、社会で生きづらさを感じる人が気軽によることができ、「楽しく学べる」居場所づくりを目指します。

実施頻度：毎週土曜日

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開催数	5回	3回	4回	4回	3回	3回	5回	3回	4回	3回	3回	3回
参加者数	54	28	39	34	21	20	39	29	27	24	23	22

今年度は毎年恒例の大柳生お米収穫に加えて、元塾生の方のお墓参りや「ゆ〜とあい」内で創意工夫を凝らしたゲーム等を実施し、参加者間の交流を深めました。



トンネルづくり

楽塾ブログ↓



バランスゲーム



大柳生お米収穫



墓参と歴史散歩



大柳生お米収穫

回数	日程	授業テーマ
1	4月2日	古墳とハニワ
2	4月9日	旅日和
3	4月16日	マスクをはずせ！！
4	4月23日	H君と演劇
5	4月30日	ガラクタを捨てろ！！
6	5月7日	墓参と歴史散歩in狭山ことぶき霊園～狭山池博物館
7	5月14日	洋楽の歌詞を読む
8	5月28日	淡路島珍道中
9	6月4日	恒例田植えの日 in大柳生/南垣内ファーム
10	6月11日	昔なつかし言葉たち
11	6月18日	五嶋みどりのすごさ
12	6月25日	言葉をさがせ
13	7月2日	フラミンゴのように美しく
14	7月9日	こころを満たしつづける音
15	7月16日	暑いので㊤お化け話にした
16	7月23日	暑いので㊤お化け話にした vol.2
17	8月13日	塾生それぞれの「あの日」を語る
18	8月20日	ひっくり返った文字たち
19	8月27日	地図で現場を探す
20	9月10日	小説をパクる
21	9月17日	南紀、難儀なバイク紀行
22	9月24日	地獄のトンネル
23	10月1日	自治体のエンブレム
24	10月8日	come on！家紋
25	10月15日	大柳生へお米の収穫に行く in大柳生/南垣内ファーム
26	10月22日	ピースでピース
27	10月29日	上を向いて歌おう
28	11月5日	ことわざって今も真理なの？(壱ノ巻)
29	11月12日	ことわざって今も真理なの？(弐ノ巻)
30	11月19日	年末恒例授業「さよなら2022年」
31	12月3日	ヴァイオリンの妖精たち
32	12月10日	風に吹かれて
33	12月17日	狭山へ／津川氏墓参と「ワークレッシュ」 in狭山ことぶき霊園
34	12月24日	塾生それぞれが感慨のある日に
35	1月7日	恒例「楽塾の初詣で」 in高津宮社
36	1月14日	積みあげる(バランスゲーム)
37	1月28日	ひもイラスト
38	2月4日	オノマトペ
39	2月18日	ココはどこでしょう？
40	2月25日	数におぼれて
41	3月4日	季語は季節の代名詞
42	3月11日	恐怖のスマートボール
43	3月25日	オンクンで遊ぶ

Ⅲ、講習・講座事業

◆講座事業

講座	対象	参加人数	開催数
ウォーキング講座	高齢者	218	40
将棋教室	すべて	45	24

例年に引き続き、ウォーキング講座、将棋教室を実施しました。

今年度はコロナ禍で休止することなく、通常通り開催することができました。

合計実施回数：64回 / 合計参加人数：263名



◆まちづくり人権研修

回数	日程	テーマ	人数	講師
1	5月27日	部落差別について学ぶ	32	部落解放同盟堺支部・書記長 井上和希
2	7月22日	だれも排除しない地域社会の実現にむけて	21	大阪府地域生活定着支援センター・所長 山田真紀子
3	9月30日	ハンセン病問題を学ぶ。～現状と課題	23	ハンセン病回復者支援センター 井ノ山奈津子
4	11月25日	子どもの人権 ～今を生きる子どもとおとなの関係を考える～	25	公益社団法人子ども情報研究センター・事務局長 山下裕子
5	1月27日	インターネット上の差別と人権侵害	24	公益財団法人反差別・人権研究所みえ 事務局長 松村元樹
6	3月24日	隣保館についての学習会	24	にしなり隣保館ゆ～とあい 山村裕太

部落差別をはじめ、様々な人権テーマに沿った学習会を実施しました。また、動画撮影をおこない、欠席者も後日閲覧できる仕組みを構築しました。

合計実施回数：6回 / 合計参加人数136名



IV、貸室事業

◆月別利用件数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用件数	52	33	37	44	35	41	42	45	47	33	43	42	494

◆年間スタジオ別一覧

部屋名	スタジオ1	スタジオ6	スタジオ7	スタジオ6・7
件数	150	111	90	55
部屋名	音楽スタジオ	コミュニティ	料理	合計
件数	38	48	2	494

特別割引キャンペーンとして昨年度から引き続き、1時間500円キャンペーンを実施しました。多くの地域の方にご利用いただき、新規利用者も増加しました。



スタジオ6



スタジオ7



スタジオ8



音楽スタジオ

V、調査・研究・啓発事業

◆視察受入・講師派遣

日付	団体名	対象	人数
2022/6/25	関西学院大学人権研修	大学生	30
2022/6/27	教育サポート連絡会	教員	50
2022/11/18	住友電工株式会社	企業	30
2022/12/11	北芝 らいとぴあ21	職員	20
2023/1/10	西成高校	教員	20
2023/1/26	西成高校	高校生	60
2023/2/7	大阪公立大学	大学生	20
2023/3/13	社会福祉法人ヒューマンライツ協会	職員	5

実施回数：全8回 / 参加者数：235名

企業や教職員、学生などに西成地区のフィールドワークや部落差別、西成差別についての学習会を主に実施しました。

◆ゆ〜とあい通信

- 年間発行頻度：毎月1回
- 発行部数：2,000部(月)

毎月1回発行し、ゆ〜とあい利用者や町会、公営住宅などに配布をしました。ゆ〜とあい通信を見てサークル活動に興味を示して館に訪れていただいた地域住民の方もいました。

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30
	31					

◆なび

- 年間発行頻度：毎月1回(年間12回)
- 発行先：企業連・住宅
- 部数：毎月3,200部(年間38,400部)



毎月1回発行し、地域住民や関係団体などに配布をしました。住まいの特集やコラム、お店情報など、社会課題や西成に関する情報など幅広いジャンルの記事を掲載しました。

VI、その他事業

◆第6回新春ゆ〜とあい祭（5周年）

実施日：2022年5月14日（土）

目的：新型コロナの影響により、開催が延期されましたが、2016年1月の開館から5年の活動を再確認するとともに、今後の隣保館事業の戦略または方向性を打ち出しました。また、西成区役所をはじめ、隣保館に関わる各種団体との課題認識および隣保館の意義や役割について共有を図りました。

2016年1月の開館から5年の活動を再確認するとともに、ゆ〜とあいの活動や今後の隣保館事業について、議員のみなさんや各町会方々へ報告をおこないました。



◆第7回新春ゆ〜とあい祭

実施日：2023年1月14日（土）

目的：コロナ感染防止対策を十分に行いながら、ゆ〜とあい利用者、関係団体、地域住民が共にゆ〜とあい祭を作り上げ、地域住民の出番や活躍の機会、交流を目的とし開催しました。

コロナ禍で開催を自粛していましたが、約3年ぶりにイベント形式の新春ゆ〜とあい祭を開催することができました。当日は200名を超える方が参加し、舞台イベントも大いに盛り上がりました。



◆西成慰霊碑建立会慰霊祭

目 的：無縁社会を背景に葬儀やお墓のあり方に変化が生じている中、高齢化社会の進展、単身世帯の増加、貧困の格差拡大、排除や孤立、自死や孤立死など様々な課題が山積しています。そんな中で孤立しない、させないまちづくり、人に優しいまちづくりを推進することを目的にします。

日 時：2022年9月24日

内 容：故人へ献花をおこない、黙祷をささげます。



第5回西成慰霊碑建立会慰霊祭

◆ゆ〜とあい保育園

目的：企業主導型保育の事業形態を用いて、地域の0～2歳の子どもがいる、働く子育て層の支援および、子ども一人一人の成長を大切にする保育の推進を目的とします。

・2022年度 生徒数（年齢別）

児童数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳	3	5	3	6	6	4	4	4	4	5	5	5	54
1歳	5	5	7	7	8	8	8	8	7	7	7	7	84
2歳	4	2	4	4	4	5	4	4	4	4	5	5	49

小規模保育園ならではの家庭的な雰囲気を大切にしています。子どもたち1人ひとりの心に寄り添った保育を目標に家庭とも連携を図りながら子どもたちの健やかな成長を見守ることを目的としています。

◆南開公園ふれあい広場

目的：西成区民のスポーツ振興および青少年の健全育成、コミュニティの醸成を図ることを目的としたふれあい広場の開放をしています。

内容：小学校から大人まで、サッカーや野球などの活動に取り組んでいる団体に広場を解放するとともに管理・運営をおこなっています。

場所：南開公園ふれあい広場（西成区南開1-7）

主に西成区の少年サッカーチームが多く利用されました。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用回数	30	24	28	29	26	28	28	26	16	20	19	31	305
利用者数	885	705	825	855	765	825	825	765	480	520	535	855	8,840

◆西成教育サポート連絡会

目的：地域内の小・中・高等学校と連携し、様々な子育て・教育課題の解決に取り組むとともに、部落問題をはじめ様々な人権教育課題に取り組むことを目的とします。

内容：西成地域の各校に新任、及び転任してきた教職員を対象にした部落問題学習および、人権教育を推進する各種取り組みを実施しています。

実施頻度：連絡会毎月第2木曜日、連絡会事務局会毎月第4木曜日、（原則第2木曜日）

2022年度 西成教育サポート連絡会 部落問題学習会	
日付	テーマ
5月9日	現在の部落問題に対する課題
5月30日	識字・日本語教室
6月20日	不登校を再登校に導くコンプリメント
6月27日	ゆ〜とあいについて
7月25日	シングルマザー・ネグレクト・DVについて
9月5日	愛着障がいについて
10月24日	いじめについて
11月7日	反貧困学習について
12月5日	多文化共生
1月16日	LGBTQ+
2月6日	ネットトラブル
3月6日	1年間の振り返り

今年度は対面で事務局会議や研修会をすることができました。部落問題や隣保館についてだけでなく、先生方が実際の学校現場で抱えている課題を含めつつ新たな研修内容を取り入れながら実施しました。各校の協力もあり事務局会議や研修会をスムーズに実施することができました。

◆西成地区企業者組合

- 目的：地域の企業・起業家を育成することで、まちの活性化を図るとともに、就職差別、就職困難者の雇用、セクハラ・パワハラの根絶など企業における人権意識の向上をめざす組合です。
- 内容：会員企業の経営・税務相談をはじめ、各種学習会など年間を通じて企業・起業家の育成に取り組んでいます。

個人事業主、法人の各種相談や2023年10月より開始される、適格請求書（インボイス）インボイス制度の学習会などを実施しました。

また、会員向けの弁護士による無料法律相談、税理士による無料相続相談などを定期的に実施しました。



会員へのインボイス説明会

◆西成くらし組合

- 目的：人間関係や地縁的な「つながり」の希薄化による社会的孤立が注目される中、地域住民が主体となった「自助・共助」の取り組みを促進します。
- 内容：健康、介護、孤立、孤独、災害、葬儀など60歳を過ぎてからの様々な不安にこたえるための共済活動です。また、地域の浴場と連携した入浴料割引は地域浴場を活性化するとともに住民のコミュニティをつくれます。

会員数：649名

対象である長橋、松之宮、北津守校区に在住する60歳以上の人口（7319人）からみると入会率は8%に留まっており、地域住民への周知が十分でないと考えます。来年度には住民への周知を強化するとともに、年々減少する浴場と協同する取り組みについて検討していきます。

◆西成製靴塾

- 目 的：かつての婦人服は全国シェアの約8割を占めた西成の靴。しかし、大量生産の輸入品の増加や職人の高齢化などにより、その靴職人の製靴技術が失われようとしています。職人の技術を後世に伝えたい、という街の想いをこめて設立したのが、靴学校・西成製靴塾です。
- 内 容：靴を作り上げるすべての工程とそれに必要な靴職人の技術を1年かけて学びます。クラスは少人数制で、現役の靴職人が熟練の技術を生徒一人ひとりに寄り添いながら伝えています。
- 場 所：鶴見橋商店街7番街（西成区鶴見橋3-6-5）

“革靴の手縫い製法の技術を伝える学校から、靴職人・靴作家の創業を支援する場へ”という場づくりの第一歩として、クラウドファンディングを実施しました。多くの方のご支援をいただき、目標金額100万円を大幅に上回る200万円以上の支援をいただきました。

◆大阪市西成人権協会

- 目 的：誰もが差別されたり排除されたりすることのない、すべての人の人権が尊重される豊かな社会の実現に向けて、社会から求められる取り組みを推進しています。
- 内 容：様々な人権問題を啓発するとともに、人々の人権意識を高めるための学習会を開催しています。

行政、町会、各種団体のネットワークづくりに取り組んでいます。





にしなり隣保館ゆ〜とあい

〒557-0024

大阪府大阪市西成区出城2-5-9 パークコート1F

TEL : 06-6561-8801 FAX : 06-6562-1221

HP : <http://s-you-i.jp/>

発行日 : 2022年4月